

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	転倒リスクが高い利用者について抑制ベルトによる一時的な身体拘束で安全確保をしている	身体拘束のない安全確保に移行する。	モニタリング等でリスク発生原因を再検証し、拘束以外の方法での転倒リスク回避に移行する。	6ヶ月
2	48	コロナ禍でイベント等が中止となり、楽しみごとが少なくなっている。	イベントを再開する。	コロナ感染対策の確認の上、順次、面会、外出、外泊制限を解除し、イベント等再開時期を検討する。	6ヶ月
3	13	研修を実施しても業務等の都合で参加人員が少ない。	希望者は全員参加できる研修の実現	オンライン研修等、参加しやすい研修方法を検討実施する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。